

館長のガラストーク

妖精の森ガラス美術館
館長 畠山 耕造

◇森美樹さんの作品

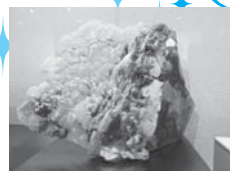
2階企画展示室に入ると、右手の展示ケースの中に長さ60cm、重さ40kgの大きな石のような作品が目につきます。これは森さんの作品で、電気炉の中に置いた石膏型にガラスのパーツを並べて、炉の温度を800℃以上に上げて溶かしてくっつけたものです。1950年代からチェコなどで開発された技法ですが、森さんの作品は地球を形作ってきた自然エネルギーが凝縮したような力強さを感じさせてくれます。

その隣に七惑星を表現した作品群があります。こちらはガラスのパーツが完全に溶けて固まっているので、自然界の中でさまざまなプロセスを経てできた石のように見えます。また、古代中国の石の置物のような久遠の時間をも感じさせる作品です。このように、森さんの作品からは、日常の時空を遥かに超えた、宇宙の創生にまで至るような悠久の時空を貫く波動のようなものを感じます。

◇開館10周年記念展のお知らせ

早いもので、5人展は7月13日に終了し、15日からは開館10周年記念展「きらめきのウランガラス—その源流を尋ねて—」を開催します。これは、当館の苫米地顯名誉館長と神谷美術のコレクションから作品をお借りしたもので、19世紀以降のウランガラスの歴史を「19世紀のボヘミア」「19世紀のイギリス」「19世紀から20世紀にかけてのヨーロッパ」「アールヌーヴォー」「20世紀のヨーロッパとアメリカ」という5つのグループに分けて展示し、その大きな流れを辿ってみるという試みです。

1階常設展示室には、この5月に苫米地先生からご寄贈いただいた初期ボヘミアから20世紀のアメリカ作品まで、60点ほどのウランガラスが展示してあります。1階と2階を巡ることでウランガラスの大まかな歴史が感得いただけることと思います。この機会に是非ご覧ください。



森美樹 018 2011年



森美樹
The Ether Form of
Seven Planets 2014年



ビュルゲン・シュベラー商会
花文耳付花瓶 1895-1900年頃

展覧会情報

現代ガラス5人展“変幻自在”-岡山の新しい風- 2015年7月13日(月)まで

開館10周年企画展「きらめきのウランガラス—その源流を尋ねて—」2015年7月15日(水)~12月7日(月)

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

彩りの郷カガみの観光情報コーナー

7/10(金)

岩井滝まつり

場所：鏡野町上齋原 岩井滝 10:30~13:00

岩井滝で行われる伝統的な行事。会場では、ひらめ(あまご)の塩焼きや子宝まんじゅうなど、ご当地グルメも販売される。

お問い合わせ先：(一財)上齋原振興公社 電話 (0868) 44-2657



7/25(土)

新町地蔵おどり

場所：鏡野町香々美 新町公会堂 19:30~21:30

旧倉吉街道新町宿の地蔵堂前一带で毎年続けられている踊りです。

天正(1573年~1591年)から続いている踊りで、今年まで1年も休むことなく踊り続けられているといわれています。鏡野町指定無形民俗文化財

お問い合わせ先：新町地蔵踊り保存会(杉田会長) 電話 (0868) 56-0552



7月上旬~中旬

大釣温泉「七夕まつり」

場所：鏡野町奥津川西16-2 大釣温泉 10:00~19:00

名勝奥津溪の中にある秘湯、日帰り温泉施設「大釣温泉」で開催する七夕まつり。鏡野町内の保育園児たちが思い思いの願いごとを書いたカワイイ短冊を飾ります。

お問い合わせ先：大釣温泉 電話 (0868) 52-0700

国民宿舎いつき 臨時休業の お知らせ

「国民宿舎いつき」では、施設メンテナンスのため、下記のとおり臨時休業させていただきます。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご了承の程よろしくお願い申し上げます。

【実施期間】 7月8日(水)~9日(木)

【お問い合わせ先】

【実施場所】 国民宿舎いつき(鏡野町上齋原437-1)

0868-44-2331